年間授業計画 新様式例

高等学校 令和７年度（２学年用） 教科 地理歴史 科目 世界史研究

教　科：　地理歴史　　科　目：　世界史研究　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　1 組～　7 組

教科担当者：　（1・2・3・4・5・6・7組：髙木　）

使用教科書：　（ 山川出版　詳説世界史 ）

教科　地理歴史　の目標：

【知識及び技能】　現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解しているとともに，調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。

【思考力、判断力、表現力等】　地理や歴史に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，社会に見られる課題の解決に向けて構想したり，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりしている。

【学びに向かう力、人間性等】　地理や歴史に関わる諸事象について，国家及び社会の形成者として，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。

科目　世界史研究　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，世界各地域の関連を相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりしている。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとし，多面的・多角的な考察や深い理解を通して，我が国及び他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	１第一次世界大戦～ロシア革命 【知識及び技能】 帝国主義国間の争いが、第一次世界大戦に発展したこと、ロシア革命の経過を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 戦争の経過、総力戦の特徴、ロシア革命の意義などを多面的・多角的に考察，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 近代戦争がもたらす惨事や社会主義革命について、主体的に追究する。	・指導事項 戦争の推移の特色とロシア革命に着目して主題を設定し、参戦国の国民感情の動向を比較したり、相互に関連付けたりする。 ・教材 風刺画、統計資料、写真等 ・一人１台端末の活用等 風刺画や絵画を読み取る。	【知識・技能】 総力戦の特色とロシア革命を理解している。 【思考・判断・表現】 戦争や革命について多面的・多角的に考察，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 総力戦や社会主義革命の特色について、主体的に追究しようとしている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	２ヴェルサイユ体制～アジア・アフリカの民族運動 【知識及び技能】 ヴェルサイユ体制、ワシントン体制、アジア・アフリカの民族運動について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ヴェルサイユ体制、ワシントン体制、アジア・アフリカの民族運動を多面的・多角的に考察、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ヴェルサイユ体制、ワシントン体制、アジア・アフリカの民族運動について、主体的に追究する。	・指導事項 戦争の結果や被害に着目して主題を設定し、アジア・アフリカ諸国の民族運動と相互に関連付けたりする。 ・教材 風刺画、統計資料、写真、ポスター等 ・一人１台端末の活用等 風刺画や絵画を読み取る。	【知識・技能】 ヴェルサイユ体制、ワシントン体制、アジア・アフリカの民族運動の展開を理解している。 【思考・判断・表現】 ヴェルサイユ体制、ワシントン体制、アジア・アフリカの民族運動を多面的・多角的に考察，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ヴェルサイユ体制、ワシントン体制、アジア・アフリカの民族運動について、主体的に追究しようとしている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
2学期	３世界恐慌～第二次世界大戦 【知識及び技能】 世界恐慌と第二次世界大戦の関連を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界恐慌と第二次世界大戦について、ファシズム勢力との関連などを多面的・多角的に考察，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 世界恐慌と第二次世界大戦について、主体的に追究する。	・指導事項 世界恐慌の推移と影響に着目して，主題を設定し，ファシズム諸国の動向を比較したり，相互に関連付けたりする。 ・教材 風刺画、統計資料、写真、ポスター等 ・一人１台端末の活用等 風刺画や写真を読み取る。	【知識・技能】 世界恐慌と第二次世界大戦の原因・経過・結果を理解している。 【思考・判断・表現】 世界恐慌と第二次世界大戦を多面的・多角的に考察，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 世界恐慌と第二次世界大戦について、主体的に追究しようとしている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
	４戦後世界秩序の形成～米ソ冷戦 【知識及び技能】 戦後の国際秩序と冷戦体制の成立について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 戦後の国際秩序と冷戦体制の特色，アジア・アフリカ地域の独立を多面的・多角的に考察，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 戦後の国際秩序と冷戦体制について、主体的に追究する。	・指導事項 戦後の国際秩序と冷戦体制の特徴に着目して，主題を設定し，各地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりする。 ・教材 風刺画、統計資料、写真、ポスター等 ・一人１台端末の活用等 風刺画や写真を読み取る。	【知識・技能】 戦後の国際秩序と冷戦体制について理解している。 【思考・判断・表現】 戦後の国際秩序と冷戦体制を多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 戦後の国際秩序と冷戦体制について、主体的に追究している。	○	○	○	13
	定期考査						1
3学期	５冷戦の終結～現代文明の課題 【知識及び技能】 国際政治の変容、冷戦終結後の国際政治の変容と課題を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 市場経済のグローバル化の特徴、国際政治の特徴を多面的・多角的に考察，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 世界秩序の変容について主体的に追究する。	・指導事項 経済の自由化が世界経済に及ぼした影響などに着目して主題を設定し，各地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりする。 ・教材 風刺画、統計資料、写真、ポスター等 ・一人１台端末の活用等 風刺画や写真を読み取る。	【知識・技能】 国際政治・市場経済の変容と課題、冷戦終結後の国際政治の変容と課題を理解している。 【思考・判断・表現】 市場経済のグローバル化の特徴、国際政治の特徴を多面的・多角的に考察，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 世界秩序の変容について主体的に追究しようとしている。	○	○	○	9
	定期考査			○	○		1
							合計
							70